



機械科通信

酒田光陵高校機械科
第23号
平成28年2月25日

◆3年機械科進路先一覧

今年度の3年生の進路状況を報告します。

《大学》

山形大学、金沢工業大学、日本工業大学、東北工業大学、
東北芸術工科大学

《専門学校》

晃陽看護栄養専門学校（救急救命科）

《公務員》

海上保安庁合格

《県内就職》

ヨロズエンジニアリング（2名）、八幡自動車、桜本製作所、
コマツ山形、東北電力、東北電機鉄工、加藤操業、宏和工業、
斎藤農機製作所（3名）、ユーテック、パイプラインエンジニアリング
大和電設工業

《県外就職》

NEC、日産自動車、新日鐵鹿島（2名）、新日鐵君津（2名）、
東北発電工業、JX日鉱日石開発、ホンダテクノフォート（2名）、
東芝、いすゞ自動車、シキボウ、東京電力、クボタ（2名）、
ホンダ技研工業、日本ピソー



◆3年機械科、ジュニアマイスター28名認定!!

ジュニアマイスター（以下JM）の後期申請手続きが終了しました。そこで今回は今年の本校と機械科の申請状況をお知らせします。（2月15日現在）

学校全体の状況は、得点上位8種の資格の合計が60点以上の特別表彰認定が1名、45点以上のゴールド認定が33名、30点以上のシルバー認定が55名で、計89名でした。この合計の人数は偶然ながら昨年と全く同じです。今年も本校の工業科の生徒はすばらしい成果を上げたと思います。

さらに**機械科の生徒の状況**は、特別表彰認定1名、ゴールド認定17名、シルバー認定21名計39名です。**本校全体の43.8%**を占めていて、**ゴールド認定に至っては51.5%**も占めています。

以前この機械科通信でお知らせした通り、本校は昨年度のJM認定数において全国上位31位（全国加盟校数604校中上位5%以内）に入っています。これは山形県ではただ1校のみ、東北地方でも僅か3校のみです。その原動力になっているのが機械科であることは間違いありません。このことに自信と誇りを持って今後の目標に向かって取り組んで下さい。

さて今年の機械科の3年生はこれまでに例が無いほどJMの認定数が多いクラスでした。**3年機械科40名中実人数で28名**の生徒が3年間で何らかのJM認定を受けます。これはこれまでのどの学年のどの学科よりも多い数値です。資格取得を頑張ったことは卒業後も持ちえる個人の貴重な財産です。この財産をもっともっと増やすような活躍を期待します。

◆第1回工業科課題研究発表会

2月3日に企業の方や学校外部団体の方々を迎え、工業科4科の代表グループが1年間を通して行ってきた課題研究の成果を発表しました。機械科からは



『巨大竹とんぼの製作』と『高校生ものづくりコンテスト全国大会への挑戦』の発表が行われました。どちらも会場からは大きな拍手をいただき、大好評で終えることができました。初めての試みでしたが、様々な方から高い評価をいただき、工業科のPRになりました。来年度もさらに高い研究成果を期待します。